

令和元年度（2019年度）

東北・北海道地区母子保健事業研修会及び妊娠・出産包括支援推進事業研修会開催要綱

1 目的

本道における母子保健対策の強化と健康教育などの推進を図るため、母子保健関係者が様々な課題を認識し、支援に繋げるための知識や基本的な対応について習得することを目的とする。

2 開催日 令和元年（2019年）10月17日（木）10：15～16：45
18日（金） 9：30～12：00

3 場 所 札幌エルプラザ 3階ホール（札幌市北区北8条西3丁目）

4 参加者 保健師、助産師、看護師、栄養士、保育士、幼稚園教諭、保育教諭、母子保健推進員、母子保健事業従事者、その他母子保健に携わる関係者 延べ250名（予定）

5 参加費 無料

6 日程・内容

<1日目> 10月17日（木）【東北・北海道地区母子保健事業研修会】

9：45～10：15	受付
10：15～10：25	北海道社会貢献賞（母子保健功労者）表彰（予定）
10：25～10：35	開会挨拶
10：35～11：15	行政説明「最近の母子保健を取り巻く状況」 厚生労働省子ども家庭局母子保健課
11：15～11：35	一般社団法人 日本家族計画協会から情報提供
11：35～11：50	北海道と民間企業との連携事業事例紹介（予定）
11：50～13：00	休憩
13：00～14：30	講演1「乳幼児健康診査～身体診察マニュアル及び実践ガイドの活用」（仮） 講師 国立成育医療研究センターこころの診療部 小枝 達也 氏
14：30～14：45	質疑・意見交換
14：45～15：00	休憩
15：00～16：30	講演2「災害時の母子保健」（仮） 講師 独立行政法人国立病院機構災害医療センター 厚生労働省 DMAT 事務局 小児救急看護認定看護師 上吉原 良実 氏
16：30～16：45	質疑・意見交換
16：45	閉会

<2日目>10月18日(金)【妊娠・出産包括支援推進事業研修会】

8 : 5 0 ~	9 : 2 0	受付
9 : 2 0 ~	9 : 3 0	オリエンテーション
9 : 3 0 ~		開会挨拶
		講演 1 「『妊娠期～周産期の現場における虐待ハイリスク妊産婦への支援と地域との連携』 ～妊娠期からの切れ目ない支援の実現を目指して～」(仮)
		講師 北海道大学病院 産科・周産母子センター 助教 古瀬 優太 氏
		講演 2 「『気になる親子へのアプローチ、ハイリスク家庭への支援について』 ～妊娠期からの関係性づくり、寄り添う支援と多職種連携による虐待予防～」(仮)
		講師 北海道科学大学 保健医療学部看護学科 教授 松原 三智子 氏
1 1 : 4 0 ~		意見交換・質疑応答
1 2 : 0 0		妊娠・出産包括支援推進事業研修会 閉会

※ 本研修会は「子どもの安全・安心ネットワーク研修会（兼 推進会議）」を兼ねて実施します。

7 問い合わせ先

北海道保健福祉部子ども未来推進局子ども子育て支援課

医療・母子保健グループ（担当：鉢呂）

電話：011-206-6343（直通） FAX：011-232-4240

E-Mail：hofuku.kodomo1@pref.hokkaido.lg.jp